



TITLE:

表紙・目次・執筆者・編集委員

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次・執筆者・編集委員. 西洋古典論集 1996, 14

ISSUE DATE:

1996-09-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/68646>

RIGHT:

西洋古典論集

XIV

悲劇から喜劇へ

——エウリーピデース『イオン』のドラマトゥルギー——木曾明子 (1)

嘆願と死と乙女

——「ダナイデス」三部作における『ヒケティデス』——吉武純夫 (27)

『アエネイス』第8巻「ヘルクレスーカクス・エピソード」に関する

一考察——山下太郎 (65)

ペトロニウス『サテュリコン』における人物描写——五之治昌比呂 (92)

書評

嘆願におけるホメーロスとギリシア悲劇のあいだ

——岡 道男著『ギリシア悲劇とラテン文学』第四章「嘆願劇——ギリシア
悲劇にかんする一考察——」に寄せて——葛西康德 (116)

英文要約——(129)

1996年

京都大学西洋古典研究会

執筆者

木曾明子：大阪大学教授

吉武純夫：静修女子大学助教授

山下太郎：京都工芸繊維大学講師

五之治昌比呂：日本学術振興会特別研究員

葛西康德：新潟大学教授

編集委員

松本仁助・岡 道男・中務哲郎・高橋宏幸

京都大学西洋古典研究会規約

1. 本会は京都大学西洋古典研究会と称し、事務局を京都大学文学部西洋古典研究室におく。
2. 本会は次の事業を行う。
 - (イ) 研究誌「西洋古典論集」の刊行。
 - (ロ) 研究会、講演会等の開催。
 - (ハ) 研究資料の蒐集および交換。
3. 本会の会員は京都大学文学部西洋古典研究室出身者および西洋古典学に関心を持つ者とする。
4. 会員の中から「西洋古典論集」編集委員および会計担当幹事を選出する。
5. 会員は年額2000円（学生は1000円）を納める。

西洋古典論集XIV 1996年9月15日発行

編集・発行 京都大学西洋古典研究会

〒606-01 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部西洋古典研究室気付

電話 075-753-2821

e-mail i54241@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp (中務)

j54759@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp (高橋)

振替 01000-1-50673 京都大学西洋古典研究会

印刷 田中文和堂 京都市北区小山西上総町30

CLASSICAL STUDIES

XIV(1996)

**Editors: Nisuke Matsumoto, Michio Oka,
Tetsuo Nakatsukasa, Hiroyuki Takahashi**

Contents

From Tragedy to Comedy——The Dramaturgy of Euripides' <i>Ion</i> ——	
	Akiko Kiso, Osaka University (1)
Supplication, Death and the Maidens: The <i>Suppliant Women</i> in the <i>Danaid Trilogy</i>	Sumio Yoshitake, Seishu University (27)
An Interpretation on Hercules-Cacus Episode	
	Taro Yamashita, Kyoto Institute of Technology (65)
The Personal Appearance in Petronius' <i>Satyricon</i>	
	Masahiro Gonoji, Kyoto University (92)
Book Review	
Michio Oka: <i>Greek Tragedy and Latin Literature</i>	
	Yasunori Kasai, Niigata University (116)
Summaries.....	(129)

The Classical Society of Kyoto University
Department of Classics, Faculty of Letters
Kyoto University, Kyoto, 606-01 Japan